

## 畑で見かける鳥たち

一年を通じて、畑にはたくさんの鳥がやってきます。最近では、スズメ大の小鳥の集団が、草の実やヤシャブシの実などを求めて、飛び回っています。

### ヤマドリ (キジ科ヤマドリ属)

9月の終わりころ、キジの雌によく似ているけど、よく見るとしっぽが短かったり、羽の模様がキジよりくっきりしている鳥を見かけました。数年前にも一度写真を撮ったことがありましたが、この時は変わったキジだと思っていました。雄は見かけたことがありません。



ヤマドリの雌

### キジ (キジ科キジ属)

年中、畑の中をうろついています。春に畑の中で営巣して、ヒナを育てていて、卵を抱いた雌を見かけることもあります。雄一羽と雌数羽でいることが多いです。



キジの雄

### シジュウカラ (シジュウカラ科シジュウカラ属)

春から秋にかけてよく見かけます。毎年、作業小屋の外壁に空いた穴で繁殖しています。数年前には、ふ化して間もないヒナをスズメに引っ張り出され、巣を乗っ取られたこともありました。この時は、巣立つまでヒナを育てました。



ふ化後間もないヒナ



1週間後



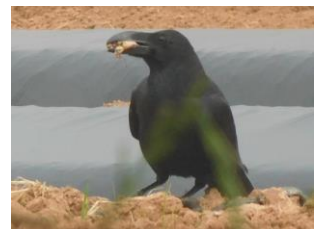
2週間後



1か月後、放鳥直前

### カラス (ハシブト・ハシボソ) (カラス科カラス属)

ハシボソガラス、ハシブトガラスともに、年中というより毎日見かけます。近所の柿農園に実がなるころは、100羽以上はいると思われる沢山のカラスが集まって、カァカァ、ガァガァとうるさく鳴いています。植えたばかりの苗を抜かれることもしばしばで、畝を防虫ネットで覆ったり、畝の上に釣り糸を張り巡らせたりと、あの手この手で対応しています。



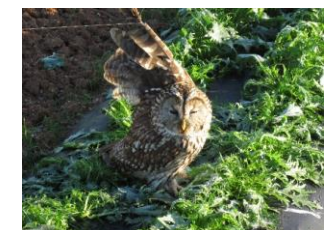
ハシブトガラス

### モズ (モズ科モズ属)

秋ごろによく見かけます。トラクタに乗って背の伸びたセイタカアワダチソウやアカザなどの草をすき込んでいるときに、草の上に止まっているのを見かけます。すぐに飛んでいくので、なかなか写真が撮れません。

### ふくろう (フクロウ科フクロウ属)

時々、畑の周囲の木の枝に止まっているのを見かけます。写真は、カラス除けの釣り糸に、翼が絡まって動けなくなった時のものです。暴れないように毛布で覆って、絡まった釣り糸を取ってやると、林の中に飛んでいきました。



フクロウ

### 他にも沢山の種類の鳥がいます



ヒバリのヒナ



マヒワ?



?



?